

大阪市における上位計画、関連計画の位置づけ

■大阪のまちづくりグランドデザイン

夢洲・咲洲エリア＜国際観光・国際物流・国際交流拠点＞



出典：大阪のまちづくりグランドデザイン（令和4年12月大阪府・大阪市・堺市）

2025年に開催される大阪・関西万博のインパクトを活かした、夢洲での国際観光拠点の形成や、研究開発施設が集積する咲洲、スポーツ・レクリエーション施設を有する舞洲をはじめ、天保山・築港、此花西部、鶴浜などの連携強化により臨海部全体の魅力向上を図るとともに、都心部との鉄道や道路、舟運などの多彩なアクセスを実現することにより、都心部と臨海部が両輪となって大阪の成長をけん引する国際観光・国際物流・国際交流及び研究開発拠点エリアの形成をめざします。

出典：大阪のまちづくりグランドデザイン（令和4年12月大阪府・大阪市・堺市）

グランドデザインにおいて、夢洲・咲洲を始め、舞洲・築港・此花西部・鶴浜などの臨海部（バイエリア）を成長・発展をけん引する拠点エリアとして位置づけ

都心部とバイエリア（＝ニシ）の結節点として、弁天町駅周辺エリアは、キタ、ミナミに次ぐ、「ニシの玄関口」と言えるポジションにある。

■大阪市弁天町地区交通バリアフリー基本構想

基本理念

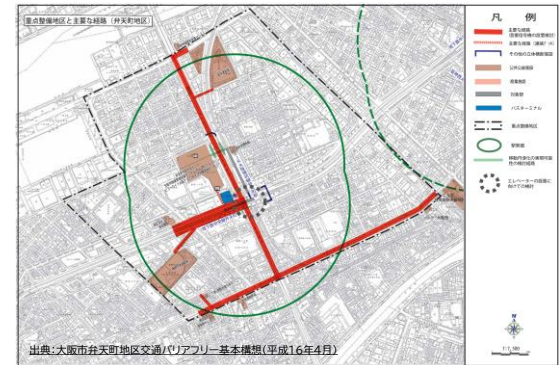
都市基盤のバリアフリー化と人のやさしさに支えられた

安全、快適、潤ある、ふれあいのまち・弁天

基本方針

- ・まちの玄関口となる駅のバリアフリー化を推進する。
- ・駅と主要施設を結ぶ幹線道路のバリアフリー化を推進する。
- ・ハードとソフトの連携による総合的なバリアフリー化を図る。

大阪市弁天町地区交通バリアフリー基本構想において、重点整備地区に位置づけ



出典：大阪市弁天町地区交通バリアフリー基本構想（平成16年4月）

港区における上位計画、関連計画の位置づけ

港区まちづくりビジョン(R5.4)

【区の将来像】

～暮らして楽しい・遊んで楽しい・働いて楽しい～

「未来と世界にひらくまち・港区」

【まちづくりの5つの柱】

1. 区民主体のまちづくり
2. 安全・安心・快適なまちづくり
3. 健やかにいきいきと暮らせるまちづくり
4. 「子どもの学び」と「子育て世代」を応援するまちづくり
5. **訪れたい魅力と活気あふれるまちづくり**

港区エリア別活性化プラン(R3.4)

エリアの特色を生かしつつ、港区全体が活性化し持続可能なまちづくりを推進することを目的に策定

東部（弁天町駅周辺）エリアの基本方針

【基本方針①】

都心と湾岸をつなぐ交通結節点としての立地を最大限に活かした都市機能の強化、にぎわい魅力創出

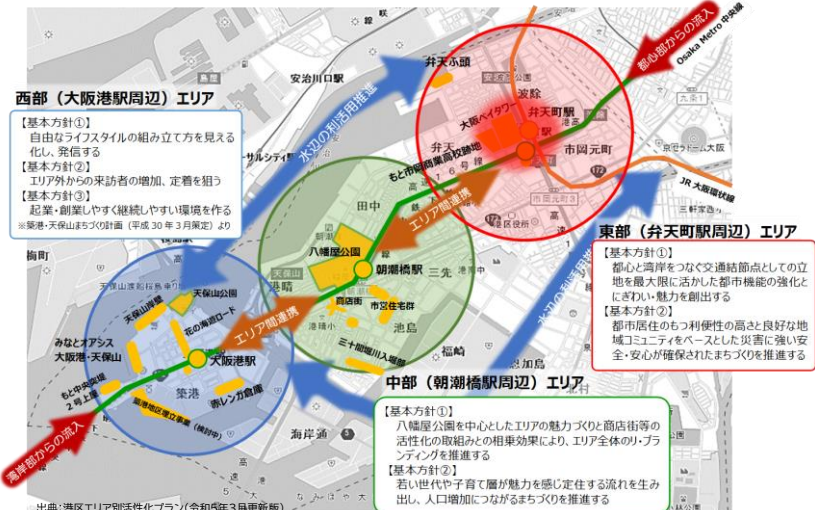
【基本方針②】

都市居住の利便性の高さと良好な地域コミュニティをベースとした災害に強い安全・安心が確保されたまちづくりを推進

具体的な取り組みの方向性

- ①大阪ベイタワーを中心とした弁天町駅周辺エリアのにぎわいの創出
- ②もと市岡商業高等学校跡地の民間活用（売却）の推進
- ③弁天町駅周辺エリアのバリアフリー化の推進
- ④水辺空間の利活用の推進
- ⑤区画整理記念・交流会館を拠点としたまちづくりの推進
- ⑥桜通りの港区コミュニティロードとしての位置づけと取り組み

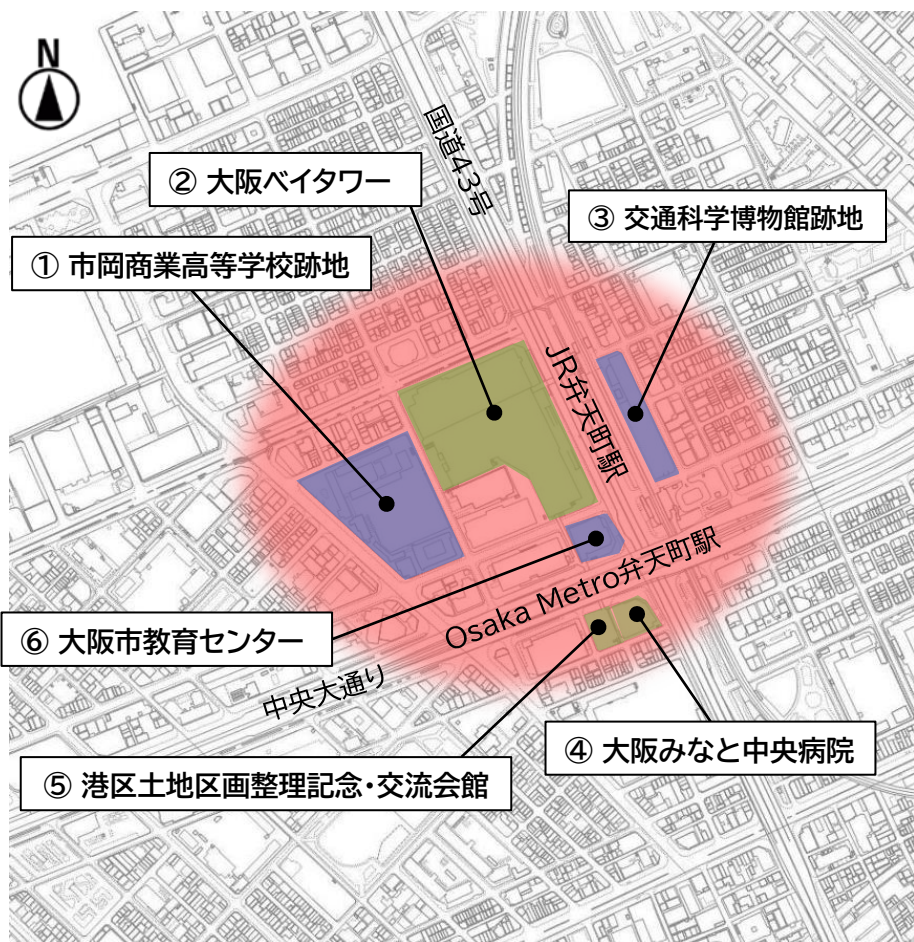
・弁天町駅周辺は、港区エリア別活性化プランにおいて、東部エリアに位置づけ



出典：港区エリア別活性化プラン（令和5年3月更新版）

検討の範囲

・港区エリア別活性化プランにおいて、弁天町駅周辺を東部エリアとして位置づけ、まちづくりの方針を示している。本検討会では、ニシの玄関口である弁天町駅周辺に特化した下記に示す範囲を検討範囲とする。



主な施設の概要

- ① 市岡商業高等学校跡地
 - ・昭和31年から本用地で校舎建設のうえ、他用地から段階的に移転。
 - ・平成24年3月に他商業高等学校と統合のため移転し閉鎖。
 - 所有…大阪市(教育委員会事務局)
 - 土地…敷地面積:19,408.29㎡
 - 建物…延床面積:10,623.58㎡
 - 建築年:1956年～1991年(築32～67年)
- ② 大阪ベイトワ―
 - ・平成5年に弁天町駅前開発土地信託事業により、ORC200として開業。
 - ・平成30年3月に大阪ベイトワ―に施設名変更。
 - ・令和3年から4年にかけて、リニューアルオープン。
 - 所有…フォートレス・インベストメント・グループが運用する特定目的会社とユナイテッド・アーバン投資法人の共有
 - 主な施設…ホテル、飲食店、温泉施設、オフィス、レジデンス など
- ③ 交通科学博物館跡地
 - ・昭和37年に大阪環状線全通を記念し、「交通科学館」として開館。
 - ・平成26年4月に京都鉄道博物館への改修、拡張に伴い閉館。
 - 所有…西日本旅客鉄道株式会社
- ④ 大阪みなと中央病院
 - ・弁天町駅前土地区画整理記念事業において、港区の地域医療・災害時医療の拠点整備を目的に誘致。
 - ・令和元年9月に港区築港から新築移転。
 - 所有…独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)
- ⑤ 港区土地区画整理記念・交流会館
 - ・弁天町駅前土地区画整理記念事業において、港区の世代間交流を目的に整備。
 - ・令和6年春開館予定。
 - ・区民センター、図書館、老人福祉センター、子ども・子育てプラザの機能が集約される。
 - 所有…大阪市(竣工後、港区役所所管予定)
 - 土地…敷地面積:1,512.84㎡
 - 建物…延床面積:8,431.88㎡
- ⑥ 大阪市教育センター
 - ・昭和59年に関連施設を統合のうえ開設。
 - ・令和6年3月に機能を移転するため閉鎖(予定)。
 - 所有…大阪市(教育委員会事務局)とOsaka Metroとの共有
 - 土地…敷地面積:2,386.59㎡(市:約69%、Metro:約31%)
 - 建物…延床面積:10,623.58㎡(市:約89%、Metro:約11%)
 - 建築年:1984年(築39年)

現状分析 [人口]

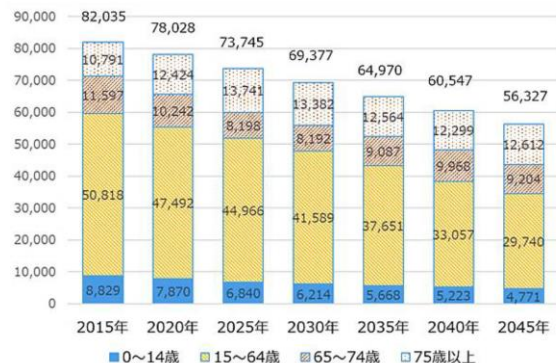
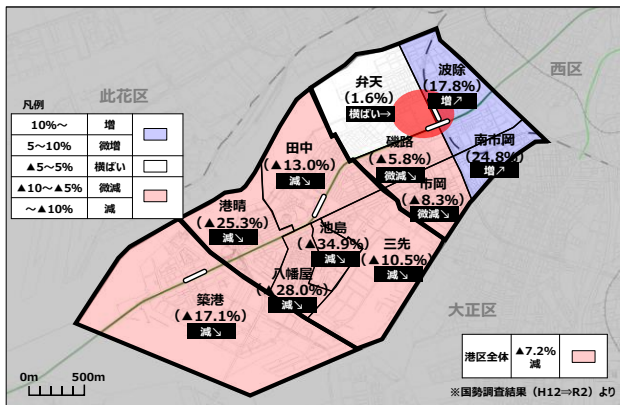
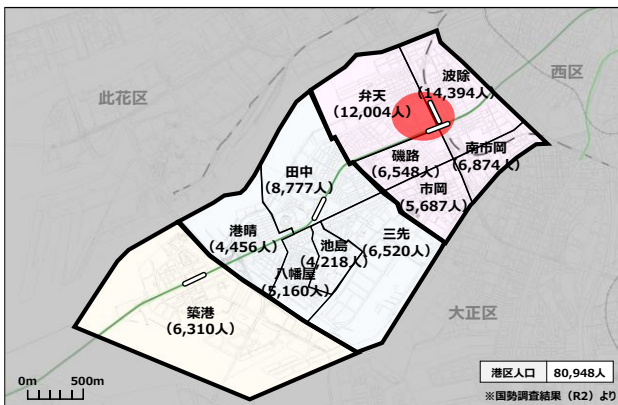
■人口分布

- ・東部エリアを構成する5地域で区全体の人口の半分以上を占めており、人口分布に偏りがみられる。

港区全体	80,948人	
弁天	12,004人	[14.8%]
波除	14,394人	[17.8%]
磯路	6,548人	[8.1%]
南市岡	6,874人	[8.5%]
市岡	5,687人	[7.0%]
約56%		

- ・2000年から2020年までの20年間の人口動態は、区全体では減少が進行する中で、弁天町駅周辺の地域は、人口の増加及び横ばいとなっており、住宅供給が進んできたことがうかがえる。

- ・今後の、港区の将来推計人口は、2045年には56,327人と2015年と比べて約31%減少する予測となっており、まちの活力の減退が懸念される。

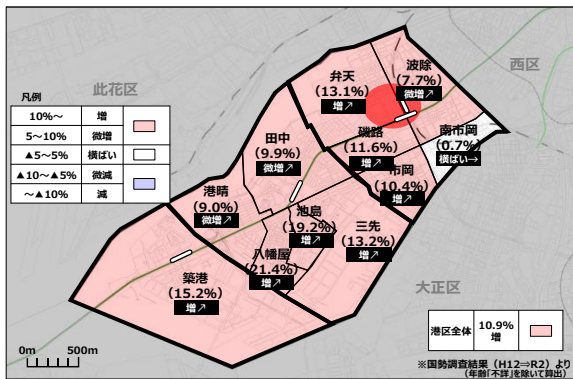
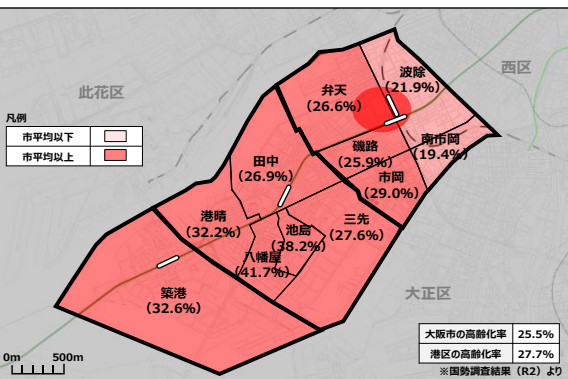


出典：日本の地域別将来推計人口 平成30（2018）年推計
(国立社会保障・人口問題研究所)

現状分析 [高齢化]

- ・波除と南市岡地域以外の高齢化率は、市平均を上回り、非常に高くなっている。

- ・弁天町駅周辺の高齢化の進行スピードは、弁天地域が比較的速い状況となっている。



現状分析 [外国人人口]

■外国人人口

- 区内の外国人人口は大阪市全体と比べても増加傾向にある。

○外国人数

	H31.3	R5.3	増加率
港区	3,053	3,678	20.5%
大阪市	138,016	154,722	12.1%

○外国人が占める割合

	H31.3	R5.3	増減
港区	3.76%	4.63%	+0.87%
大阪市	5.08%	5.64%	+0.56%

《参考》国籍別人数の順位(R5.3)

順位	港区	市全体
1位	中国	韓国及び朝鮮
2位	ベトナム	中国
3位	韓国及び朝鮮	ベトナム
4位	ネパール	ネパール
5位	フィリピン	フィリピン
6位	米国	台湾
7位	台湾	インドネシア
8位	ミャンマー	米国
9位	インドネシア	ミャンマー
10位	オーストラリア	タイ

(出典：大阪市住民基本台帳人口・外国人人口)

現状分析〔土地利用現況（令和3年時点）〕

- ・JR弁天町駅の東側エリアは、比較的小規模ながら、飲食店を主とする商業系の土地利用の集積がみられる。
- ・大阪ベイトワースの北側エリアは、用途地域は商業地域であるが、一戸建て住宅が多く立地し、住商工が混在した土地利用となっている。
- ・市岡商業高校跡地の西側エリアは、第一種住居地域であるが、一部に工業系の土地利用が見られる。

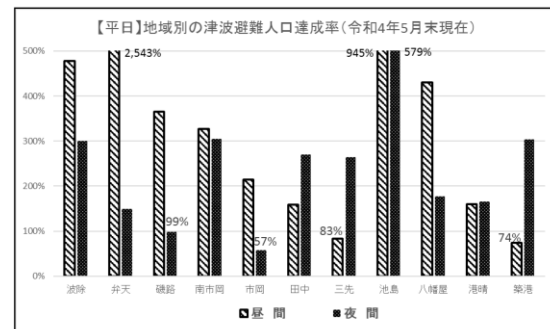
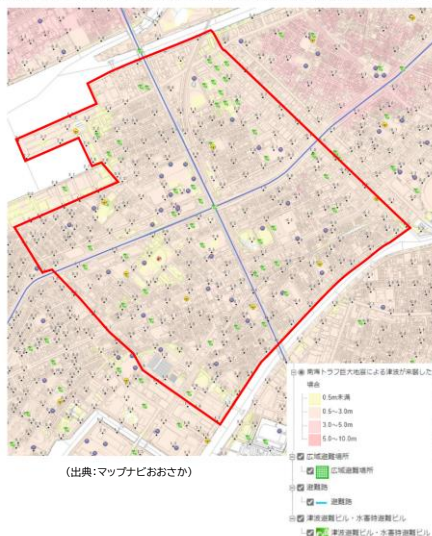


現状分析 [防災課題]

■浸水想定・津波避難ビル等の指定状況

- ・南海トラフ巨大地震による津波が来襲した場合に想定される浸水区域は、港区東部エリア全域にわたって、0.5m～3.0mの浸水が想定されている。
- ・弁天町駅周辺地域における現時点の津波避難人口達成率は、昼夜ともに100%以上を超えているが、今後の開発により増加が見込まれる要避難者数に対応できる津波避難施設の拡充が求められる。

南海トラフ巨大地震発生時の想定浸水区域及び津波避難ビル等の指定状況図



津波避難人口達成率は、津波発生時に、建物の3階以上に避難する必要があると想定される人数に対して、津波避難ビルに受入可能な人数の割合を表しています。

港区全体の達成率は、昼間 212%、夜間 233% (令和4年5月末現在) であるため、地域を越えて避難すれば全ての住民が避難可能です。ただし、上のグラフのとおり津波避難ビルの充足状況は地域によって偏りがあります。

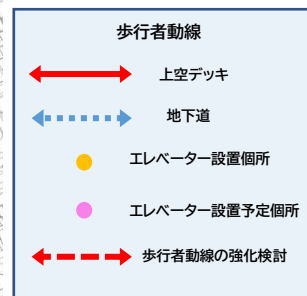
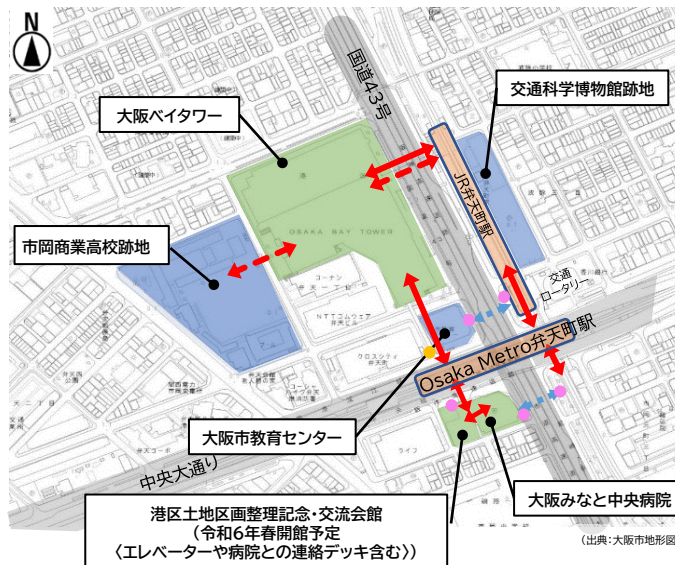
(参考)

- ・国勢調査 ((平成 22 年総務省) から避難者数を想定し分析時点の津波避難ビルの受入可能人数を基に達成率を算定。
- ・避難者数は、一戸建、長屋建、共同住宅 1、2 階の戸数と 1 世帯あたり平均人員から推計。

(出典:港区防災計画 平成28年7月 (令和5年7月一部改訂) 大阪市港区役所)

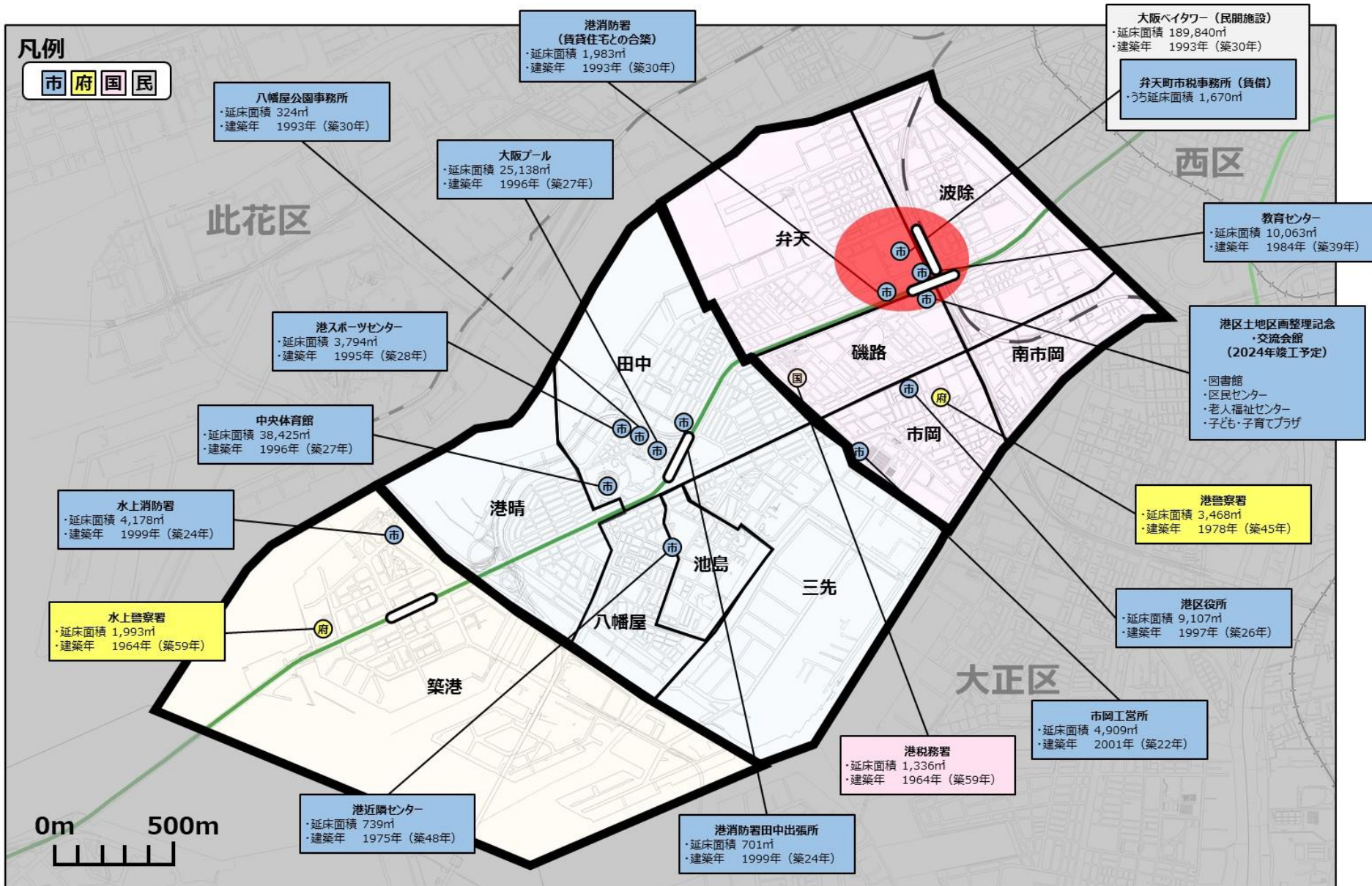
現状分析 [歩行者ネットワークの状況]

- ・国道43号や中央大通の幹線道路が地域を分断し、駅を中心とした歩行者動線のバリアフリー化が課題となっていたことから、平成16年4月に大阪市弁天町地区バリアフリー基本構想を策定し、駅と周辺施設の一体的なバリアフリー化を推進してきた。
- ・特に、国道43号の横断については、弁天町駅前交差点地下道及びJR弁天町駅北口と大阪ベイトワを結ぶ横断歩道橋のバリアフリー化が課題であったが、地下道については、令和3年にエレベーター整備に着手された。
- ・一方で、JR弁天町駅北口と大阪ベイトワを結ぶ横断歩道橋は、構造的にバリアフリー整備が非常に困難であるが、今後、市岡商業高校跡地等の未利用地の活用が進展すれば歩行者交通量の増加が見込まれることから、歩行者動線の改善が求められる。



現状分析〔行政施設〕

・東部エリアでは、30～40年前に建てられた施設が多く、今後30年程度で建替えの時期を迎える。



地域や区の取組

■イベント等のにぎわい形成

東部エリアでは、大阪ベイトワースのアトリウム広場や、港区民センターなど公共空間において、多様なイベントが開催されている。

イベント名 (開催時期等)	主催	実施場所	イベント概要
弁天まつり (4月開催)	弁天地域活動協議会	大阪ベイトワースアトリウム	弁天地域の活性化を目的とした地域主体のにぎわいづくりイベント
港区ふれあい音楽会 (9月開催)	港区ふれあい音楽会実行委員会・港区役所	大阪ベイトワースアトリウム	地域コミュニティの促進を目的としたイベント。区内の中高小吹奏楽部が出演する演奏会。
港区民文化のつどい (11月開催)	港区民文化のつどい実行委員会・港区役所	港区民センター	地域コミュニティの促進を目的としたイベント。区内で活動するサークル等が参画し、作品展示や舞台発表を実施。
春いちばんふれあいフェスティバル (2月開催)	春いちばんふれあいフェスティバル実行委員会・港区役所	港区民センター	地域コミュニティの促進を目的としたイベント。主に生涯学習推進員港区連絡会が中心となり、作品展示や舞台発表を実施。
子どもパラダイス (3月開催)	みなとわんぱくまつり・子どもパラダイス実行委員会・港区役所	港区民センター	地域コミュニティの促進を目的としたイベント。子ども会等の団体が参画し、様々な遊び体験を実施。

■市岡商業高等学校跡地の暫定活用

弁天町駅周辺の活性化及び認知度向上、万博の機運醸成のため、R5.3.11に防災×スポーツひろばのイベントを実施



■区×株式会社ハコスタの連携協定による取組 日本を代表するポップカルチャーであるコスプレ文化を通じた港区の魅力発信を推進



提供：株式会社ハコスタ

■区民ニーズの把握

様々な機会をとらえて区民ニーズの把握に努めている。

①エリア別活性化プラン策定にむけた意見交換会〔R1.8.21開催〕

○東部エリアに関する主なご意見

- ・弁天町周辺に外国人が多く来訪してもらうことで、港区全体に人が集まる仕掛けをつくるなど、交通流動、ネットワークや地域特性を踏まえたストーリー性を持ったまちづくりが必要。
- ・災害に強く、住みやすいことを基本としたまちづくりが必要。
- ・弁天町頭周辺の活用による魅力、にぎわいづくりが必要。

○市岡商業高校跡地の活用について

- ・各地域をつなぐ要となる地点にある。港区の活性化にとって、起爆剤となるような活用を望む。
- ・慌てて売る必要はなく、既存施設の暫定利用で運動、文化、学業の宿泊を伴う活動拠点として活用すべき。

②港区エリア別タウンミーティング〔R3.1.12開催〕

- ・高齢者が増えてきており、若い世代が集まり、喜ばれるようなまちづくりをお願いしたい。
- ・市岡跡地については、住機能の活用となると思うが、ベイトワース北側にマンション建設も予定されており、弁天小学校のキャパを超えないように対応していただきたい。
- ・「てんしば」のように、子育て世代が走り回れるようなエリアがほしい。

ポテンシャル

- ・弁天町駅はJRとOsaka Metroの結節点であり、交通利便性が高い。
(弁天町駅(JR大阪環状線・Osaka Metro)の乗車数は約4.5万人/日)
- ・大阪ベイトワースや大阪みなと中央病院、港区土地地区画整理記念・交流会館(R6年春開館予定)などの都市機能が集積している。
- ・土地地区画整理事業が施行済みの地区であるため、都市基盤施設が充実している。
- ・市岡商業高校跡地などの開発可能な用地がある。
- ・万博に向けてJR大阪環状線・Osaka Metro中央線弁天町駅の改修工事が行われている。



提供：2025年日本国際博覧会協会



- ・今後、2025年大阪・関西万博やIR誘致による来訪者の増加が期待できる。(万博想定入場者数：約2,820万人、IR年間来訪者：約2,000万人)